



秋田に到着！
今年の3月から運行が始まった秋田新幹線「スーパーこまち」と一緒に記念撮影。



「白神ぶなっこ教室」で歓迎会
川口市の子ども、藤里町の子ども、そしてお世話をしてくださる地域の方々が顔を合わせてお互いにあいさつをしました。



子どもたちが楽しみにしていた岳岱自然観察教育林の散策



ガイドの方の説明を聞きながら、ゆっくりと散策しました。



白神山地のブナの話や、そこに住む生き物や植物の話について教えてもらったり、触れたりして、白神の自然の素晴らしさを体感することができました。



聴診器を使って、ブナの木の音を聞きました。
どんな音が聞こえたのでしょうか。



夕ご飯はバーベキューの予定でしたが、あいにくの雨のために白神ぶなっこ教室の食堂で食べることになりました。

8月1日（木） 交流2日目



お肉や野菜焼きなど、藤里町の美味しい食材をみんなお腹いっぱい食べていました。



環境省が主催する自然体験教室「藤琴川に親しむ子ども達の集い『川ガキ集まれ!』」に参加する藤里町の子どもたちも合流して、一緒に活動しました。



まずは、アユつかみ体験！
最初は、なかなか魚がみつかりませんでした。



アユをつかまえたよ。
泳ぐのが速くて、本当に大変でした。



2人で仲良くアユをゲット！



時折強い雨が降る天候となり、川で泳ぐことはできませんでしたが、白神山地から流れる藤琴川の清流や水の冷たさなどを味わう事ができました。



子どもたちは、水棲昆虫や魚などを観察したり捕まえたりして、時間の限り楽しみました。



お昼ご飯は、自分たちが捕まえたイワナの塩焼き！炭火でじっくり焼きます。



藤里町商工会婦人部の皆さんが作ってくれた山菜汁でおにぎりやイワナと一緒に美味しくいただきました。



午後は農作業体験！
リンドウ農家で収穫作業に挑戦しました。
まずは、お母さん方から収穫のコツを教わります。



今回収穫したりんどうはとってもきれいな青い花でしたが、農家さんでは、ピンク色のりんどうも栽培しているそうです。



次は、出荷に向けた準備作業を体験
根元の葉をきれいに取り、高さを揃えます。
お母さん方からアドバイスをもらったり、お手伝いをしてもらいながら丁寧に作業を進めます。



藤里町のりんどうは、首都圏でもとても人気だそうです。
子どもたちがお手伝いをした花は、お土産に頂きました。



本日の夕食は秋田の郷土料理「だまこもち」です。
「老人憩いの宿清流荘」でくまげらの会のみなさんと作りました。
まずは、炊きたてのご飯をつぶします。



つぶしたご飯を一口サイズにちぎって、手の平でころころと転がして丸めます。なかなかきれいな「まん丸」にできません。
でも、地域のお母さん方は、1度に2個のだまこもちを作ることが出来るそうです。



温泉で汗を流した後はお待ちかねの夕ご飯！
お盆の上には藤里町の美味しいものがあふれていました。



鶏肉のだしがきいたスープに、自分たちが作っただまこもちを入れた「だまこ鍋」の味は最高でした。



ブナの記念植樹



はじめに、植樹の仕方を教えてもらいました。



クワを持つのが初めての子どもも、慣れない手付きで頑張ってお穴を掘ります。

「大きく元気に育ちますように」



自分の名前を書いた名札を植樹したブナの側に立てます。子どもたちが大きくなったら、また成長したブナの木に会いに来てくれるといいですね。



味噌づくりに挑戦
大豆も麴（こうじ）も藤里町で栽培されているものを使って、味噌を作ります。



丁寧に作ったお味噌は、2か月ほど寝かすと出来上がり！
どんな味になるのか楽しみです。



藤里町での3日間の思い出を感想文にまとめます。



お昼ご飯は、藤里町の特産品である、羊肉（ホゲット）の焼肉です。柔らかくてとっても美味しい！



お別れ会
藤里の子どもたちと川口の子どもたちで、楽しかった3日間を振り返りました。



お互いに感謝の気持ちを伝え合います。
「3日間楽しかったです。ありがとうございました。」
また、来年の夏に会えるといいですね。